

部落差別（同和問題）を解決するのはだれ？

ワークⅠ
どう思いますか？

- あなたの知らない間に、戸籍等の個人情報が取得されていたらどう思いますか？
- また、差別につながる身元調査が行われるのは、なぜだと思いますか？

ワークⅡ
考えてみましょう！

- あなたは住宅を選ぶ際、どのような条件を考えますか？
- また、購入する土地の近隣に同和地区があるか気になりますか？それは、なぜですか？

ワークⅢ
語り合おう
できること！

- 部落差別（同和問題）の解決に向けて地域でできていること、さらにできることは何だと思いますか？

なぜ戸籍等が不正に取得されるの？

身元調査は、誰もがその対象となる可能性があります。

資料①

今でもこんなことが起っています！

戸籍や住民票などの個人情報については、行政書士や司法書士などは、依頼を受けた業務の遂行上、必要な場合は本人の同意を得ることなく交付を請求することができます。

このような制度を悪用して興信所などに個人情報を不正に取得し、売買するという事件が県外で起こっており、県内でも不正取得が疑われる事件が発生しています。

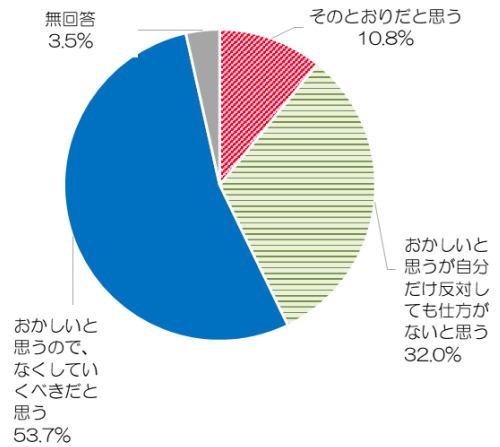


身元調査はお断りなのだ！



資料②

あなたは、結婚の相手を決めるときに、家柄や血筋にこだわる考え方についてどう思いますか？

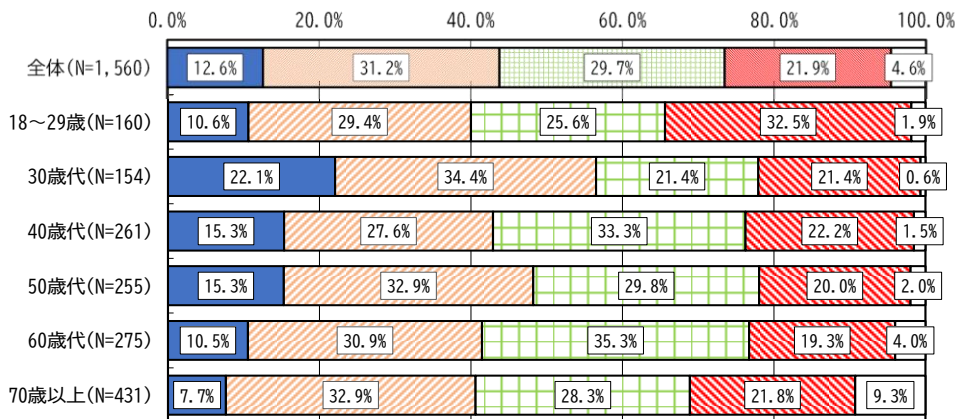


「令和3年度 人権に関する県民意識調査報告書」(滋賀県)より

身元調査を依頼する人がいなければ、戸籍などの情報を売買するような事件は起こりません。

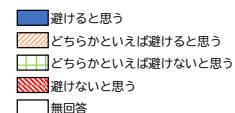
なぜ土地を買うときに気になるの？

資料③ あなたは住宅を選ぶ際に、近隣に同和地区があると避けると思いますか？



「令和3年度 人権に関する県民意識調査報告書」(滋賀県)より

30歳代の人に、「避ける」と答えている人が多いのはなぜなんだろう？



語り合いましょう！

一步、行動に移してみませんか？

学習会の企画、参加

部落の歴史を正しく理解する

同和地区の問合せをしない
させない

えせ同和行為に対して毅然と対応し、行政や警察などに相談する

インターネット上で差別書き込みを見つけたら通報や削除要請をする

今もなお、部落差別が存在し、インターネットの普及などにより差別の状況に変化が生じています。こうしたことから、部落差別の解消を推進し、差別のない社会を実現することを目的とする「部落差別の解消の推進に関する法律」が、平成28年（2016年）12月に施行されました。

法務省



人権啓発ビデオ「同和問題 未来に向けて」